

秋季東北高校野球きょう決勝 光星7年ぶりVなるか

第78回秋季東北地区高校野球大会は16日、盛岡市のきたぎんボールパークで決勝が行われる。青森第1代表の八学光星が、岩手第1代表の花巻東と激突。同日は天候不順が予想されるため、試合開始時間が午前9時に繰り上げとなった。

八学光星はエース北口晃大の出来が鍵を握る。無四球完封勝利を挙げた聖光学院(福島第1)との準決勝同様、力のあるボールと制球力を武器に強力打線を抑え込みたい。

攻撃では新谷翔磨と北口の3、4番コンビが好調だ。中軸以外からも力強い打

花巻東と激突

球が生まれており、巡ってきた好機を確実にものにできれば、7年ぶりの優勝が見えてくる。

一方、花巻東は準々決勝で工大一(青森第2)に延長10回タイブレークの末4-3で競り勝ち、準決勝では東北(宮城第2)を4-1で下した。

打線を引っ張るのは、準々決勝で2ランを放った3番赤間史弥と4番古城大翔。投手では甲子園経験を持つ主戦左腕の萬谷堅心に安定感がある。

優勝校は11月に行われる明治神宮大会への出場権を得る。

(千葉達也)